

総務文教委員会

9月16日に委員会が開催され、3件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情2件は不採択となりました。

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例
問 この条例改正による影響は。

答 今回の改正は、保有する個人情報の訂正を行った際、提供先へ訂正した旨の通知を行う規定に関するもので、直近の例で訂正の請求がないことから、直接の影響はない。

●福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例
問 この改正に至るまでの課題や問題は。

答 国外居住親族について実態把握が困難であった。また、親族関係書類及び送金関係書類の提示により控除の対象となるという課題があった。

問 セルフメディケーションの活用状況は。

答 令和2年度実績は10件、控除金額は17万6683円、令和3年度当初賦課時点では15件、32万5361円である。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(総務文教委員会所管)
問 市民文化祭事業について、中止となった経緯は。
答 新型コロナウイルス

感染症拡大の状況下において、参加者、来場者の安全の確保が困難であったことによる。

問 市営プールのろ過機更新工事の概要は。

答 老朽化が進む50メートルプール用ろ過機について、安全性の面から新しい設備に更新するもの。



▲市営プール (50メートルプール)

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

次回定例会のお知らせ

令和3年第4回定例会(予定)

◆本会議 午前10時開会
11月30日(火)~12月3日(金)・17日(金)

◆常任委員会 午前10時開会
12月7日(火)~9日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリンググループを導入しています。

特別委員会活動から...

横田基地対策特別委員会

9月17日に委員会が開催され、2件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。

1 横田基地に関する情報等について

①6月14日に横田基地所属のCVI22オスプレイ1機が山形空港に予防着陸した。現地にメンテナンス要員が派遣され、同機は6月20日に横田基地に帰投した。

②6月14日から25日、28日と29日、7月5日から9日に、人員降下訓練が行われた。

③既に配備されている5機に追加されるものとして、CVI22オスプレイ1機が7月6日に横田基地に到着した旨の情報提供が、7月20日に北関東防衛局からあった。

④8月5日にサムライ即応監査という、有事における即応態勢の維持強化のための訓練が行われた。



▲横田基地対策特別委員会の様子

2 国有提供施設等所在市町村助成交付金等に関する要望について

例年実施している総務省への要望について協議した。

要望事項は、国有提供施設等所在市町村助成交付金及び施設等所在市町村調整交付金の増額、対象資産の範囲の拡大・拡充など、全4項目。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

9月17日に委員会が開催され、4件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。

1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について

前回の8月3日以降の福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、26回開催され、総計で162回となったとの報告があった。

令和3年7月に発出された緊急事態宣言の延長に伴う対応について、また令和3年8月中旬から市内感染者数増加に合わせ、市職員の感染が急拡大したことに對する対応について、職員が感染した場合の公共施設の対応方針を現状に合わせて変更したことの報告があった。

委員から報告にある職員が感染したことへの対応について質問があり、西多摩保健所や市の産業医とも現状を確認し、117名のPCR検査を実施した結果、全員陰性だったとの回答があった。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について
ワクチンの搬入量について、8月に入り減少したが、9月15日時点で57箱、1万1115バイアルの搬入があったとの報告があった。

ワクチン接種率については、65歳以上の2回目の接種率が86・14%、全ての市民では、1回目の接種率が59・1%、2回目の接種率が48・57%との報告があった。

年代別の接種率は12歳以下が12・71%、20歳代が33・21%、30歳代が50・1%、40歳代が61・47%、50歳代が74・42%、60歳代が82・86%、70歳代が90・52%、80歳代が88・18%、90歳代が83・66%、100歳以上の方は66・67%との報告があった。

3 社会・経済活動について
緊急事態宣言下での飲食店等の現状報告、また、外出等の自粛により、周りの接点をほとんど持たない社会的な孤立問題が起こっているなどの報告があった。

4 市議会感染症対応マニュアルについて
未知の感染症に對対応できるマニュアルの作成を目指すこと。また、タブレット端末の導入を見据えた遠隔会議の必要性の提案があった。



▲福生市ワクチン集団接種会場

ご利用ください 福生市議会インターネット中継

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも視聴いただけます。

◆配信内容
本会議のライブ映像と録画映像



「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

議会事務局 ☎042-551-1523

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。詳細は、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせします。

謹んでお悔やみ申し上げます

杉山行男議員 令和3年9月4日ご逝去

所属会派 正和会
所属委員会 市民厚生委員会
平成19年5月~ 市議会議員(4期目)
平成29年5月~ 31年4月 市議会議長



町田成司議員 令和3年9月24日ご逝去

所属会派 自民党福生
所属委員会 建設環境委員会
平成23年5月~ 市議会議員(3期目)
平成29年5月~ 31年4月 市議会副議長



本定例会は、感染症拡大防止対策の徹底を図り、各種対応に追われている市職員の負担軽減の観点重視し行われました。
一般質問は通告にもとづく質問時間の二割削減を努力目標とし、また令和2年度福生市一般会計決算審査特別委員会は、通常4日間の審査期間を2日間に短縮して行いました。各議員が的確な質問を心掛けたことで、質の高い一般質問及び決算審査となったものと思えます。
また、12月定例会での試行実施及び3月定例会での本格実施を見据え、タブレット端末の研修会を各常任委員会終了後に行いました。SideBooksやLINE WORKSなどのアプリを使いこなし、議会運営及び議員活動の効率化・充実化を図っていきます。
9月4日、杉山行男議員が、24日、町田成司議員が急逝され、福生市議会も大きな悲しみに包まれました。福生市の発展に尽力し続けたお二人の姿を忘れることなく、あとを託されたものとして、国難の中にあっても、福生市議会は、市民の付託に応え、市政発展のため前進して参ります。心よりお悔やみ申し上げます。

編集後記